

公益財団法人網走監獄保存財団/博物館網走監獄

平成27年度事業計画(案)

平成27年度収支予算(案)

説明資料:平成27年度主要事業の概要

## 1 釧路地方裁判所網走支部単独、合議法廷の登録有形文化財の登録

現在、旧網走刑務所建造物 10 棟を登録有形文化財として展示公開しており、平成 25 年度、26 年度にかけて、これらの建物の移築改修工事調査報告書を取りまとめ文部科学省：文化庁と北海道教育庁に報告書を提出し重要文化財の指定を目指しています。

新年度は、現在「復原裁判所棟」として公開している旧釧路地方裁判所内部法廷を有形文化財とすべく登録作業を進めます。

### (1) 釧路地方裁判所網走支部単独、合議法廷の登録有形文化財登録 事業

登録作業は、工事時の建築図面、写真等を調査、取りまとめ、歴史的建造物としての価値について所見を作成し、網走市教育委員会、北海道教育庁を経由して文化庁に登録申請を行います。

・継続事業

予算額

100千円

(支出科目：諸謝費)

## 2 充実した博物館の運営を図る

### (1) 博物館の社会教育事業

#### ① 体験講座、ワークショップの開催 事業

新年度も様々なテーマのワークショップを開催します。

・新しい体験講座のメニュー「夏休み・流木でウェルカムボード作り」、「夏休み・ガラスの中は水族館」、「秋の自然体験・バードコール、小枝でキャンドル作り」、「秋の自然体験・落ち葉でアート」、「クリスマス工作・スノーマンのアロマオイル」、刑務作業を追体験する「染色体験・桜の絞り染め」「布わらじ作り」など9講座を開催します。

・継続事業 予算額 550千円  
(支出科目:臨時雇用賃金、旅費、消耗品費、諸謝費、広報費)

#### ② 農園体験ワークショップの開催 事業

長期連続講座として6回開催し、農作物の育成・収穫体験、調理加工と一連の作業により地産地消について学び9月の二見湖畔神社収穫祭に繋がります。

・継続事業 予算額 500千円  
(支出科目:臨時雇用賃金、広報費、植栽雑費)

#### ③ 看守長屋の年中行事 事業

看守長屋を会場に8回開催。日本古来の伝統行事を再現します。

・継続事業 予算額 300千円  
(支出科目:臨時雇用賃金、消耗品費、教育普及費、広報費)

#### ④ 季節イベントの開催 事業

博物館利用者誘致につながる参加しやすく楽しいイベントを開催するものです。

・5月GW「監獄スタンプラリー」、9月シルバーデー「二見湖畔神社収穫祭」を企画します。

・継続事業 予算額 1,010千円  
(支出科目:臨時雇用賃金、器具費、教育普及費、諸謝費)

(2) 企画展開催 事業

- ① 「平成 26 年度網走監獄収集資料展」 常設展示以外にも収蔵されている当館の「お宝」的な資料の一部を公開する企画展を開催します。開催時期は 4月から8月まで。
- ② 「北海道集治監移動展」 月形樺戸博物館、三笠市立博物館、標茶町郷土館から集治監時代の貴重な資料を借用し、北海道内五つの集治監の特徴と、開拓に果たした役割を解説展示します。開催時期は 9月から3月まで。

①、②ともに会場は監獄歴史館内1階特別展示スペースです。

・継続事業 予算額 950千円  
(支出科目:旅費、印刷製本費)

(3) 友の会への助成

① 博物館網走監獄友の会助成 事業

網走監獄の歴史や文化について研修を深め会員相互の親睦を図り、博物館活動の普及を目的とする博物館友の会が主催する行事バスツアー費用助成を実施します。

※友の会事業は、別に会員からの会費収入があり、二見供養碑維持活動、二見桜並木観桜会、企画展解説会、勉強会を予定しています。

・継続事業 予算額 200千円  
(支出科目:負担金)

② 『二見桜並木と古道をまもりそだてる会』助成 事業

二見桜並木の保護、啓蒙活動は次第に実を結びつつあります。新年度も会を通じて網走刑務所に桜の開花時期に、一般市民への並木部分の開放をお願いするほか、植樹用苗木提供(10~15年生桜苗木15本程度)、秋の並木内下草刈り作業の外部委託など費用助成を実施します。

・継続事業 予算額 330千円  
(支出科目:植栽雑費)

(4) 展示見直しは、3 展示建造物の維持、館内の整備と固定資産の取得と重複するため省略

### 3 展示建造物の維持、館内の整備と固定資産の取得

#### (1) 旧網走刑務所庁舎展示改修の実施、面会所再建基本設計の作成 事業

- ① 平成 26 年度に作成した基本構想に基づき展示改修工事を実施します。(40,000 千円)
- ② 展示改修により一旦解体撤去する旧面会所を屋外に移設し再建する為の基本設計を作成します。(400 千円)

・継続事業 予算額 40,400千円

(支出科目:固定資産・構築物取得、委託調査費)※庁舎展示改修事業積立金 40,000 千円取崩で対応

#### (2) 再現休泊所建替え実施設計作成 事業

平成 26 年度に取りまとめた建替え基本構想に基づいて実施設計を行います。

・継続事業 予算額 1,000千円

(支出科目:委託調査費)

#### (3) 総合管理棟改修基本構想作成 事業

建築より 24 年を経過した総合管理棟の改修を計画し基本構想を作成します。入場受付機能を再点検し、オープンカウンター設置や券売機導入、入場口と出口を一元化し管理コスト低減を行える施設作りを検討するほか、物産館・テナント売店棟との統合案も併せて検討します。

・新規事業 予算額 1,000千円

(支出科目:委託調査費)

#### (4) 食堂棟改修基本構想作成 事業

- ① 建築より 30 年を経過し、施設の老朽化が目立ち始めた食堂棟の改修基本構想を作成し改修費用の積立を開始します。(500 千円)
- ② 食堂厨房設備冷蔵庫の更新時期を過ぎたもの 2 台を更新します。(800 千円)

・新規事業 予算額 1,300千円

(収益事業 支出科目:委託調査費 固定資産・什器備品)※食堂厨房冷蔵庫購入積立金 800 千円取崩で対応

(5) 作業用トラック更新 事業

導入より 22 年が経過した作業用トラックを更新します。運用コスト軽減のため、軽自動車規格車両に切り替えます。

・新規事業 予算額 1,300千円  
(支出科目:固定資産・車両)※車両購入積立金 1,300 千円取崩で対応

(6) 電話システム改修 事業

平成 26 年度に高速型通信用光ケーブルに更新を行ったことに併せて導入より 15 年が経過した電話システム(交換機、電話機、埋設電話配線)を光対応システムに更新し通信費軽減を進めます。

・新規事業 予算額 1,850千円  
(支出科目:固定資産・什器備品)※電話システム更新積立金 1,850 千円取崩で対応

(7) 監獄歴史館展示装置のメンテナンス 事業

平成 22 年の展示リニューアルから 5 年を経過し、スクリーン、ステージ清掃と改修、上映機器の一部更新など映像系展示装置の大幅なメンテナンスが必要な次期となりましたので実施します。

・新規事業 予算額 3,000千円  
(支出科目:修繕費)

(8) 館内景観整備事業の推進 事業

平成 24 年度より取り組みを進めている宿根草植栽による景観作りを推進します。館内の除草・草刈作業外部委託導入など効率的で低コストな景観維持メンテナンスを行います。

・継続事業 予算額 1,500千円  
(支出科目:植栽雑費)

(9) 館内園路誘導標識の更新と設置 事業

現在使用している木製誘導標識の腐朽が進み倒壊の恐れがある為、金属製の標識に更新します。日本語、英語併記とし海外からの利用者増加に対応します。冬期積雪時に対応する高さを確保し、除雪作業の目安となるデザインを検討します。

・継続事業 予算額 2,000千円  
(支出科目:固定資産・環境整備)※園路誘導標識更新積立金 2,000 千円取崩で対応

(10) ロータリー除雪車更新の検討 事業

近年の積雪量増大に対応する為、新車時からの経過年数が 25 年を超過した小型ロータリー除雪車更新を今期中に検討いたします。

・継続事業

予算額

## 4 経営の安定を図るための入館者の安定と収益事業の強化

### (1) 入館者、入館料収入の確保

- ・有料入館者の目標を、218,000人、前年度予算費 3.8%とします。
- ・入館料収入目標を、193百万円、前年度予算費 4.9%増とします。

予算額 193,000千円

(収入科目:入館料収入)

### (2) 収益事業会計の目標

- ・収益事業会計の売り上げ目標を、総額 48,650千円、前年度予算費 4.7%増とします。
- ・物品売上収入 24,330千円、食堂売上収入 17,200千円、賃貸料収入 6,550千円、販売委託手数料 570千円。

予算額 48,650千円

(収入科目:物品売上収入、食堂売上収入、賃貸料収入、販売委託手数料)

### (3) 個人型観光客誘致を目的としたメディアを利用した情報発信 事業

増加傾向にある国内外の個人旅行者の誘致に繋がる対策として以下の事業を行います。

- ・インターネットを利用した広報。ホームページの維持充実、SNS(フェイスブック、ツイッター等)を利用した情報発信を行います。(628千円)

- ・じゃらん、るるぶ、マップルなどの発行部数の多い全国販売型旅行ガイド誌への企画広告掲載や新聞、情報紙への広告掲載を行うほか、テレビ、映画の撮影、各情報媒体の取材受け入れ、マンガの企画協力などを通じて施設の露出、知名度の浸透、話題づくりを行います。(2,701千円)

- ・継続事業 (支出科目:広報費)

### (4) 来館者誘致 旅行代理店対策プロモーション 事業

国内旅行代理店対策は、札幌、東京、大阪、名古屋を中心にした主要代理店への対応を進めます。(訪問活動、業者連携団体への加盟、会議出席、旅行商品パンフレット製作協賛、送客手数料の支出)を行います。

- ・継続事業 予算額 8,230千円

(支出科目:旅費、負担金、広報費、支払手数料、食料交際費、通信運搬費印刷製本費)



(5) 入館者誘致を目的とする新イベント「プリズン博士と監獄レポートの謎(仮題)」開催 事業  
道内容の主力であるファミリー型観光客誘致を目的に、楽しく遊びながら学べる「宝探しゲーム」イベントを7月～9月にかけて実施します。8月の流氷館オープンとの相乗効果を目的とし、イベント単独のテレビ、ラジオなどの放送メディアを利用する広報を行います。

・新規事業

予算額

9,000千円

(支出科目:広報費)

(6) インバウンド、訪日観光客誘致 事業

26年度入館者総数に占める割合が10%以上となった訪日観光客誘致に積極的に取り組んでまいります。

- ① 台湾、香港の旅行代理店、航空会社への訪問などプロモーションを行います。(556千円)
- ② 誘致パンフレット、館内見学時の案内用リーフレット(ガイドマップ)の充実を図ります。
- ③ インターネットを通じた海外への情報発信を行う為、ホームページの外国語ページの充実、改修を進めます。(4-(3))
- ④ 台湾から女満別空港への定期便開設を要望してまいります。
- ⑤ 館内園路の案内誘導標識を改修し外国語表示を追加します。(3-(9))
- ⑥ 26年度、屋外に設置した氷のすべり台やチュービング用の雪のスロープ、例年実施している冬期間の甘酒サービス(庁舎ミュージアムショップ)は訪日観光客に好評を得ているので引き続き、新年度の実施を検討します。

・継続事業

予算額

(支出科目:広報費、旅費、負担金、印刷製本費)

## 5 財団設立 35 周年 関連事業

### (1) 朗読劇「中川イセ物語(仮称)」支援 事業

本年を以って、網走監獄保存財団の昭和55年の設立認可より35年を迎えることに鑑み、山形県天童市在住の女優夢見子(ゆみこ:本名今田由美子さん)が上演を企画している財団二代目理事長であり網走市名誉市民の故・中川イセさんをモデルにした朗読劇「中川イセ物語(仮称)」の網走市公演を記念事業として関係団体(網走市、網走市教育委員会、網走寿大学、網走愛育会等が予定)とともに支援してまいります。

・新規事業

予算額

500千円

(支出科目:負担金)